

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和6年度分)

施設名 松江市宍道ふるさと森林公園、来待ストーン
 指定管理者 一般財団法人宍道湖西岸森と自然財団
 担当課 観光施設課
 指定期間 令和3年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・ふるさと森林公園は、ファミリー層をターゲットに情報発信・サービス向上・利用増進に努めている。季節ごとのハロウィンやクリスマスイベントに加えて、「森林公園こどもクエスト」や「ナツトキ×キャンプ」「誰かのテント」といった子供が楽しめる新しい取り組みを積極的に進めている点は評価できる。 ・来待ストーンでは市民講座や講演会への所属学芸員の派遣や、島根大学学生を対象とした学芸員実習の受入れを行い、地域の歴史文化、自然環境の啓発・普及に貢献している。学校教育のカリキュラムの一環としての施設活用の提供・受入れは事業者からも好評を得ており、今後とも教育施設としての活動を進めて頂きたい。
	【課題、改善点等】 ・宍道ふるさと森林公園は施設の開設時(平成5年)から30年経過している木造施設の長寿命化に向けて、年次的な改修が必要となる。 ・来待ストーンのミュージアムは来待石の地層を持つ山の斜面を展示物の一部として観覧いただいているが、露出する来待石の風化が進んでいるため、定期的に専門家の確認を行い、施設管理者の方には日常的な変化の確認を行っていただく必要がある。 ・指定管理事業の中で発生した協議事項はその都度メールや写真で報告・相談・協議があるものの、月報の提出が遅れがちであったため、期日までに提出するように指導した。

2. 施設利用の増減について

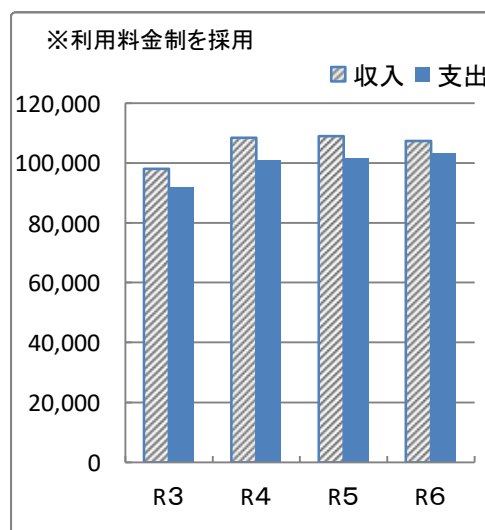
利用者数は、森林公園が45,511人(対前年比96.9%)、来待ストーン17,226人(対前年比101.7%)と平均すると前年度と同程度の利用者数であった。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度	R3	R4	R5	R6
施設収入	98,004	108,490	108,986	107,290
うち指定管理料	21,884	21,362	22,123	22,221
うち利用料	72,156	86,081	84,428	84,561
施設支出	91,922	100,948	101,687	103,226
差引	6,082	7,542	7,299	4,064

上記以外の市の収入、支出

市の収入	収入(使用料)	297	235	258	257
市の支出	支出	9,023	27,583	13,828	6,834
	うち市の修繕費	4,125	26,975	13,400	6,834

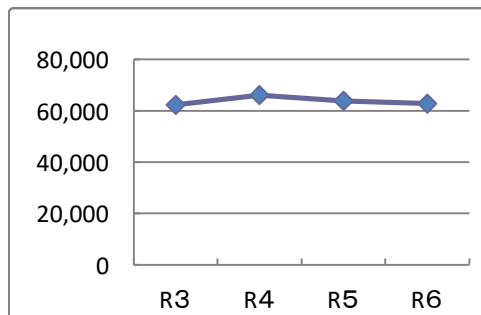


(2) 利用者の推移

(人)

R3	R4	R5	R6
62,302	66,099	63,890	62,737

※R4年度より実延べ利用者数に変更



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
(森林公園) 352件	(森林公園) ①満足している (93%) ②どちらともいえない (7%) ③満足していない (0%)	(森林公園) お風呂もトイレも広くてきれいで高齢者にも優しい設備でした。 夏場でも鉄板を洗うので、お湯が出る炊事場にしてほしい。 空港が近くて離発着を見れるのはよかった。 食材が良いものを使われていて頼んでよかった。 キャンプ場にもっと近いところにトイレがあると嬉しい。 インテリアの備品の全てが良いものが使われており、普段と違う時間を過ごせました。
(来待ストーン) 481件	(来待ストーン) ①満足している (56%) ②どちらともいえない (7%) ③満足していない (0%) ④無回答 (37%)	(来待ストーン) 機械を使わずに道具を使って削って綺麗な形にできて凄いなと思いました。 また来たいです。毎年のクイズも楽しみにしています。 見慣れた狛犬についてその素材としての来待石、さらに歴史と興味がわき、石切場と石材彫刻の用途等、いろいろと面白かった。 図録があればもっと良い。 道路からの入口に標識があると助かります。

3. 自主事業

評価	立地条件や施設の特徴を生かした積極的な事業展開により、施設利用者へのサービス向上と魅力向上に努めている。
実施状況	(森林公園) 森林環境保全活動を実施している各団体とともに「森の誕生日」を開催、特定非営利活動法人もりふれ倶楽部と「とんどさん」を開催、ふるさと森林公園の立地を活用して「星空観察会」を開催、森林公園のロケーションを活用した結婚式の実施、地域住民の交流の場としてクラブハウスを開放、クラブハウス内でも高雑貨やキャンプ関連用品の販売 (来待ストーン) 陶器のアイスクップ作り体験、陶器のハロウィンかぼちゃランタンづくり体験、第19回来待ストーンの集い「石が語る出雲国の物語」の講演会、小学校授業にて出雲石灯ろうの授業で説明及び体験指導、島根県技能フェスティバル、宍道化石シンポジウム、佐野史郎・山本恭司の出演による小泉八雲朗読のしらべ、放課後デイサービス事業者向け体験プログラム、妖怪あんどん作り体験、大口町でペンダントづくり及びスノードーム制作体験、秋の星空観察会、島根大学学生の学芸員実習の受け入れ

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	A
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	C
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	A
備品の管理	B